

報告事項 1

令和 7 年度 重点事業報告

事業方針 1 : あらゆる場で役割発揮できる看護職の育成支援

重点事業

1) 日本看護協会が示す「生涯学習支援体制」の推進

「看護職のキャリアデザイン」「看護職の生涯学習と生涯学習支援」をテーマに自ら主体的に学ぶための研修を実施した。研修の満足度 90%以上であった。

「生涯学習支援計画」が受講者のニーズに合うよう独自の評価表を作成し、それを基に研修計画内容を構築した。また、研修企画運営にあたり、当協会内での情報共有を図り、テーマの重複がおきないこと、わかりやすいテーマにするなど検討を行った。

看護管理者育成は、看護の質向上を目指し認定看護管理者教育課程を開催した。ファーストレベル 77 名、セカンドレベル 37 名が修了した。また、研修修了者のフォローアップ研修を開催し、各 80%以上の参加があった。

2) 災害支援ナースの養成強化

医療法・感染症法の改正（令和 6 年 4 月）に基づき「災害支援ナースの派遣の仕組みの変更」についてホームページやリーフレットで周知を行った。

災害支援ナース養成研修を開催、受講者数は 36 名、災害支援登録者数は、261 名（令和 7 年 12 月末現在）で、昨年より 35 名の増加となった。

事業方針 2 : 地域包括ケアシステム推進のための看護機能の強化

重点事業

1) 訪問看護総合支援センターの設置による地域の看護機能強化

令和 7 年 4 月に「訪問看護総合支援センター」が設置された。福島県内の訪問看護ステーションが抱える様々な課題を総合的に支援する拠点として経営支援、人材確保・育成、訪問看護の質向上に関する事業を実施した。運営相談や研修を通し、訪問看護の経営基盤と人材育成を支援し、地域を支える訪問看護の質向上に寄与した。

具体的には、経営支援として事業所の運営相談、訪問看護管理者研修、訪問看護管理者研修修了者のフォローアップ研修を開催、運営相談においては、20 件あり、相談内容として多かったものは制度や報酬に関するものであった。人材育成として、訪問看護人材育成研修、プラチナナース交流集会などを行った。また、県内訪問看護事業所の基本調査や広報・啓発活動を行った。

2) 地域の健康課題に対する多職種連携の強化

各支部で行政保健師との懇談会を開催した。情報交換することで今後の更なる連携強化に繋がった。

まちの保健室開催は、各支部で開催 25 回 利用者 3,399 名であった。まちの保健室担当者は、看護職だけではなく、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士会や栄養士会との連携により他職種と協働で開催することができた。体操の方法や食事の注意点など専門性をもった関わりを持つことで地域の方々の健康に対する意識が高まった。

事業方針 3 : 看護職の確保・定着のための働き続けられる職場環境づくりの推進

重点事業

1) 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」で示された 5 要因と 10 項目の更なる理解

昨年度のアンケートの結果から“時間外労働”に焦点を当て実施した。看護管理者（主任相当職以上）を対象に「看護職が安心、満足して働き続けられる職場を目指す～時間外労働による心身への負担を

きるだけ小さくしよう～」をテーマに研修会を実施した。58名が参加し、アンケートからは、役立った100%であり、演習を通しての自施設で取り組める課題・対策を見出すことができたが90%であった。

2) 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアの推進

タスク・シフト/シェア推進のための夜勤負担・時間外労働の軽減に向けた交流集会を開催した。参加者は37名で、ガイドラインの活用方法の講義を聞き、グループワークを行った。アンケートでは、「法令を理解したうえでタスク・シフト/シェアすることが大切」「他施設の意見が聞けて良かった」など他施設との情報共有ができ満足度も高く有意義であった。

タスク・シフト/シェアの推進のため、特定行為研修制度の活用を検討する機会として研修会を実施した。参加者は看護管理者で27名あった。参加者からは、「院内のみならず、地域で果たす役割を考え、連携していくことが大切である」との意見があった。

3) ナースセンターの新たな機能の強化

日本看護協会が進めている、「看護職のポータルサイト NuPS」は、その進捗状況を確認するとともに、それに合わせ事業を行った。

4) 若年層への看護に関する情報発信

高校生2年生を対象に「高校生の一日看護体験」を開催した。参加者は385名、参加施設は57施設で、非常に好評であった。振り返りとして「看護を知ろう 2025」をハイブリッド形式で開催し、参加者は42名（高校生13名、保護者4名、高校教諭1名、事業担当看護職21名、看護学校関係2名）であった。一日看護体験に参加した高校生からは、看護職を選んだ先輩の看護に対する思いを知り「看護は魅力ある職業であること」を再確認できたとの感想が寄せられた。また、令和6年度の同事業に参加した442名の進路調査においては看護系の大学・短大・専門学校への進学は66.3%であった。

「看護の日・看護週間事業」では中学生を対象とした「ふくしま看護の日イベント」を6支部で実施した。参加者は、中学生39名を中心に、高校生4名、小学生・幼児32名、保護者・一般129名であり、保護者の方も一緒に体験することで看護職を知るきっかけになったこと、また、参加者へ様々な看護体験を通して看護の魅力を発信することができた。

事業方針4：福島県看護協会組織・経営基盤の強化

重点事業

1) 入会促進の更なる強化

新たに会員確保委員会を設置、委員から看護協会についての意見を情報収集した。協議の結果、入会金・会費・研修の質・利便性の向上などについて提言書にまとめた。

また、役員が病院訪問や各支部の看護管理者懇談会など積極的に地域へ出向き、職能団体としての意義を伝え入会促進の強化を依頼した。さらに看護学校訪問を行い、「看護協会の看護職職能集団の意義」や「看護協会の賠償責任保険制度」等を説明し入会促進活動を行った。

2) 新・教育研修管理システムへの変更に伴うDX化の推進

新・教育システムを令和7年4月から運用開始した。個人・施設からの問い合わせに対してその都度対応し、会員サービスの向上に繋げた。また、運用から見えてきた課題について改修を行い、令和8年3月に施設担当者向けの説明会を開催した。「あったらいいなと思っていた機能が追加されてよかった」などの意見が聞かれた。

3) 各委員会の見直しと再編成

各委員会の活動内容を鑑みながら名称や目的を変更した。また、業務委員会と社会経済福祉委員会の合併に向けて委員会を合同で開催し、それぞれの活動内容の情報共有と目指すべきものを協議して合併後の活動内容について検討した。次年度は労働環境改善委員会として活動を開始する。

令和7年度事業報告

1 教育及び学会等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

事業内容	実績																
<p>1) 2025（令和7）年度研修の枠組み (1) 専門職としての活動の基盤となる研修 日本看護協会が示す「生涯学習支援体制」の推進 1-1)</p> <p>①看護実践能力 専門的・倫理的法的な実践能力 臨床実践能力 リーダーシップとマネジメント能力 専門性の開発能力 組織管理能力 人材育成能力</p> <p>看護・医療政策に関する研修</p> <p>受託研修 福島県受託研修 ・高齢者介護施設等における感染対策 ・福島県がん看護研修 福島県がん看護研修担当者会 2回 ・保健師助産師看護師実習指導者講習会 第1回 第2回 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・新人看護職員研修</p> <p>・新人看護職員研修教育担当者研修 ・新人看護職員研修実地指導者研修 ・高齢者権利擁護等推進事業 看護実務者研修 ・病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 ・看護職員認知症対応力向上研修</p> <p>②助産実践能力 ア マタニティケア能力 イ ふくしま助産師実践力向上研修等の開催</p> <p>③看護管理者を対象とした研修 看護管理能力 認定看護管理者教育課程 ア 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間 イ 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 186時間 ウ 令和6年度認定看護管理者教育課程 ファーストレベル修了者フォローアップ エ 令和6年度認定看護管理者教育課程 セカンドレベル修了者実践報告会</p> <p>④受託研修 ア 福島県受託研修 4件 イ 日本看護協会受託研修 2件 ・医療安全管理者養成研修</p> <p>(2) 教育委員会の開催 年8回以内 (3) 認定看護管理者教育課程の企画・運営・評価 ①認定看護管理者教育課程運営委員会の開催 年8回以内 ②各認定看護管理者教育課程の受講決定及び修了審査</p> <p>(4) その他</p>	<p>1) (1) 「生涯学習支援計画」受講者のニーズに合うよう独自の評価表を作成し、研修計画構築した</p> <p>①看護実践能力</p> <table border="0"> <tr><td>4研修</td><td>376名受講</td></tr> <tr><td>20研修</td><td>1,781名受講</td></tr> <tr><td>7研修</td><td>565名受講</td></tr> <tr><td>10研修</td><td>532名受講</td></tr> <tr><td>3研修</td><td>192名受講</td></tr> <tr><td>2研修</td><td>85名受講</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>計46研修</td><td>3,531名受講</td></tr> </table> <p>・災害支援ナース養成研修 36名受講 ・医療安全管理者フォローアップ研修 40名受講 ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識 141名</p> <p>6月6日 71名受講 10月9日 85名受講 第1回5月22日、第2回12月3日</p> <p>6月10日～8月7日 23名受講 23名修了 10月7日～12月11日 32名受講 32名修了 6月13日 62名受講、6月25日 64名受講 計126名受講</p> <p>・感染対策 6月11日 102名受講 ・メンタルヘルス 7月7日 117名受講 ・コミュニケーション 9月24日 110名受講 ・医療安全 10月29日 99名受講</p> <p>10月20日～22日 72名受講 12月16日～18日 95名受講 10月15日～16日 61名修了 10月2日 88名修了 11月18日～20日 64名修了</p> <p>②助産実践能力 ア 7月8日 23名受講 イ 8月6日～12月12日 14名受講</p> <p>③看護管理者を対象とした研修 看護管理能力 認定看護管理者教育課程 ア 4月1日～8月8日 77名受講 イ 9月9日～11月7日 37名受講 ウ 8月19日 71名参加</p> <p>エ 9月3日 38名参加</p> <p>④受託研修 ア 研修実施報告書に記載 イ 12月4日 66名</p> <p>(2) 8回 (3) ①6回 ②ファーストレベル受講決定 79名 セカンドレベル受講決定 38名 ファーストレベル修了決定 77名 セカンドレベル修了決定 37名 R7研修運営評価、R8研修計画検討、教育課程改正内容共有</p> <p>(4) 9月6日専任教員と実習指導者のフォローアップ研修 26名</p>	4研修	376名受講	20研修	1,781名受講	7研修	565名受講	10研修	532名受講	3研修	192名受講	2研修	85名受講	<hr/>		計46研修	3,531名受講
4研修	376名受講																
20研修	1,781名受講																
7研修	565名受講																
10研修	532名受講																
3研修	192名受講																
2研修	85名受講																
<hr/>																	
計46研修	3,531名受講																
<p>2) 看護学会に関する事業 (1) 福島県看護学会開催</p>	<p>2) (1) 11月29日 332名参加 「共創型学会」を目指した。 演題登録17名、交流企画登録5名、一般参加者174名（非会員10名）、学生参加者116名（オンデマンド含む）、当日参加者10名（非会員含む）</p>																

事業内容	実績
(2) 学会委員会の開催 年8回以内 (3) 看護職の学会に関する周知 (4) 支部看護研究発表会の推進(看護研究発表会の開催) 6支部	協賛企業30企業(複数出展含む) (2) 8回(査読2回) (3) チラシ配布、ホームページ掲載、協会内にポスター掲示 (4) 支部事業参照
3) 教育環境の整備に関する事業 (1) 図書文献等整備、貸出、文献検索の支援 (2) 新・教育研修管理システムの運用	3) (1) 購入: 図書19冊 贈呈・寄贈: 図書44冊、報告書等105冊 購読雑誌: 17誌 (2) 施設向けWEB説明会 新システムについて 4月14日 98施設参加 機能改修について 3月17日 51施設参加
4) 医療機関における看護力向上支援事業(県より受託)	4) 対象施設: 200床未満の病院、介護老人保健施設、単科の精神科病院 チラシ及び前年度事業報告書配布にて周知 支援要望調査実施: 4月 事業参加施設: 11施設 要望する認定分野: 皮膚・排泄ケア、感染管理、認知症看護、手術看護 方策検討会: 6月4日 40名参加 派遣した認定看護師数: 11名 活動期間: 6月27日～11月14日、月1回程度 フォローアップ研修: 10施設参加、各施設1回実施 事業報告会: 12月5日 67名参加

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績
1) 働き続けられる労働環境づくりの推進に関する事業 (1) 働き続けられる職場づくりへの支援 ①社会経済福祉委員会の開催 年8回以内 ②「就業継続可能な看護職の働き方の提案」で示された5要因と10項目の更なる理解 3-1) ③看護の専門性発揮に資するタスクシフト/シェア推進 ア 看護師特定行為普及啓発研修会(県より受託) 3-2)新	1) (1) ①7回 ②看護職が働き続けられる環境づくりに関する研修会(県受託事業) 11月14日 受講者58名 ③3-1)-(5)-②と同じ ア 1月28日 27名受講
2) ナースセンター(無料職業紹介所)における看護職等の就業支援・定着の促進に関する事業(県より受託) (1) 未就業看護職員の実態と就業希望条件等の把握及び看護職員需要施設の把握 ①ナースセンターへの届出努力義務の周知・啓発 ②看護師等の離職時等の届出制度(とどけるん)による名簿の作成 ③求人登録施設の名簿の作成及び管理 ④求人開拓のための施設訪問・マッチング事業 ⑤相双地区における人材確保への支援 ⑥看護補助者の確保・定着への取り組み 3-3)	2) (1) ①5月: 新聞広告2社に「とどけるん」掲載 6月: ナースセンターリーフレット再版、「とどけるん」掲載 ナースセンターだより発行、「とどけるん」掲載 1月: ナースセンターリーフレット再版、「とどけるん」掲載 2月: ナースセンターだより発行、「とどけるん」掲載 医療機関への離職届出制度周知訪問92件 ②登録者数388名 届出登録からのe ナースセンター登録者数41名 届出登録からのe ナースセンター応募者数22名 届出登録からのe ナースセンター就職者数38名 ③名簿作成件数5,905件 ④求人開拓施設訪問件数183件 ⑤MNDC会議(南相馬市ナーシングディレクターカンファランス) 会場: 南相馬市立総合病院 第86回 MNDC 4月15日 2名出席 第87回 MNDC 5月13日 1名出席 第88回 MNDC 6月3日 1名出席 第89回 MNDC 7月8日 2名出席 第90回 MNDC 8月5日 2名出席 第91回 MNDC 9月2日 1名出席 第92回 MNDC 10月7日 1名出席 第93回 MNDC 11月4日 1名出席 第94回 MNDC 12月2日 1名出席 ⑥日本看護協会オンデマンド研修受講者 4月17日 1名受講 福島県看護協会 5月28日 1名受講 福島県看護協会 6月26日 1名受講 会津サテライト 7月18日 1名受講 福島県看護協会 8月5日 1名受講 いわきサテライト

事業内容	実績
<p>(2) 就業に関する相談指導</p> <p>①ハローワーク巡回相談の実施</p> <p>②ナースセンター・サテライトにおける相談</p> <p>③ナースセンター・サテライト・ハローワーク連携事業の実施</p> <p>④ハローワーク求人情報のオンライン利用提供</p> <p>(3) 新しい医学、看護に関する情報の提供</p> <p>①看護職の再就業支援研修の実施</p> <p>②新興感染症・大規模災害発生等非常時に活躍する応援看護職研修の実施</p> <p>(4) 看護職の働き方フォーラムの開催</p> <p>(5) 看護職員リフレッシュ研修の開催</p> <p>(6) 中央ナースセンターとの連携</p>	<p>8月27、28日 1名受講 会津サテライト</p> <p>9月2日 1名受講 福島県看護協会</p> <p>9月18日 1名受講 福島県看護協会</p> <p>11月25日 1名受講 いわきサテライト</p> <p>12月9日 1名受講 いわきサテライト</p> <p>12月12日 1名受講 福島県看護協会</p> <p>1月6日 1名受講 福島県看護協会</p> <p>3月31日 1名受講 いわきサテライト</p> <p>看護補助者お仕事説明会 59名参加</p> <p>10月3日 会津若松公共職業安定所 16名参加</p> <p>10月9日 福島公共職業安定所 15名参加</p> <p>10月20日 郡山公共職業安定所 14名参加</p> <p>11月19日 いわき公共職業安定所 14名参加</p> <p>(2)</p> <p>①福島、二本松、郡山、須賀川、白河、会津若松、喜多方、相双、いわき、小名浜、勿来の11のハローワークにて巡回就職相談会実施 相談件数213件</p> <p>②ナースセンター相談件数(全体)</p> <p>求職者 5,254件</p> <p>求人施設 3,001件</p> <p>e ナースセンター、ナースセンター紹介者数 240名</p> <p>e ナースセンター、ナースセンター就職者数 188名</p> <p>(内) いわきサテライトでの相談件数</p> <p>求職者912件 求人施設300件</p> <p>(内) 会津サテライトでの相談件数</p> <p>求職者438件 求人施設173件</p> <p>③連携同意者数</p> <p>ハローワーク福島 48名</p> <p>ハローワーク郡山 43名</p> <p>ハローワークいわき 18名</p> <p>ハローワーク会津若松 13名</p> <p>④オンライン利用 0件</p> <p>(3)</p> <p>①内容：講義・演習</p> <p>1コース 5月27日～28日</p> <p>9名受講 7名就業 (就業率77.8%)</p> <p>2コース 6月3日～4日</p> <p>5名受講 5名就業 (就業率100%)</p> <p>3コース 10月7日～8日</p> <p>7名受講 2名就業 (就業率28.6%)</p> <p>4コース 10月28日～29日</p> <p>9名受講 5名就業 (就業率55.6%)</p> <p>計 30名受講 19名就業 (就業率63.3%)</p> <p>②</p> <p>新規研修(オンライン研修と実地研修)</p> <p>郡山会場(実地研修)</p> <p>9月3日 Fukushima医療機器開発支援センター 7名受講</p> <p>福島会場(実地研修)</p> <p>9月10日 コラッセふくしま 10名受講</p> <p>いわき会場(実地研修)</p> <p>9月17日 いわき産業創造館 8名受講</p> <p>計25名修了(内ふくしま応援看護職登録同意者21名)</p> <p>更新研修(オンライン研修と実地研修)</p> <p>1回目</p> <p>10月29日 Fukushima医療機器開発支援センター 9名受講</p> <p>2回目</p> <p>11月12日 Fukushima医療機器開発支援センター 9名受講</p> <p>計18名修了</p> <p>ふくしま応援看護職登録者142名</p> <p>(4) 看護職の働き方フォーラム</p> <p>11月17日実施 111名申込 102名参加</p> <p>(5) 看護職員リフレッシュ研修</p> <p>12月8日実施 62名申込 57名参加</p> <p>(6)</p> <p>・2025年度ナースセンター事業担当者会議</p> <p>4月16日(web) 行政2名、ナースセンター6名出席</p> <p>・無料職業紹介事業の事務効率化に向けた検討のためのワーキンググループに関する説明会</p>

事業内容	実績
<p>①第6次 NCCS による求人・求職情報の登録管理・支援・運用 ②看護職のためのポータルサイト NuPS (ナプス) の周知 3-3)</p> <p>(7) ナースセンター運営会議の開催 年1回7~8月</p> <p>(8) 登録看護職及び届出登録者の就業動向調査 年1回4~5月</p> <p>(9) ナースセンター広報活動 (周知活動) ①ナースセンターだよりの発行 年2回 求人情報発行 年4回 ②ホームページ・リーフレット・その他 PR グッズによる広報 ③ハーフラッピングバス・戸袋ステッカーバスの運行</p>	<p>6月16日(web) ナースセンター1名出席 ・2025年度ナースセンター長会議 7月23日(web) ナースセンター1名出席 ・第1回無料職業紹介事業の事務効率化に向けた検討のためのワーキンググループ 8月19日(web) ナースセンター1名出席 ・第2回無料職業紹介事業の事務効率化に向けた検討のためのワーキンググループ 10月21日(web) ナースセンター1名出席 ・へき地等における看護職確保に関するセミナー 12月16日(web) ナースセンター2名出席 ・令和7年度臨時都道府県担当者及び都道府県ナースセンター担当者説明会 1月15日(web) ナースセンター5名出席 ・第3回ナースセンター事業担当者情報交換会 3月18日(web) ナースセンター3名出席</p> <p>①実施中 ②実施中</p> <p>(7) 福島県ナースセンター事業運営委員会 9月1日 委員9名、県2名、協会事務局4名、委員同行者1名出席</p> <p>(8) 就業動向調査 調査期間：5月8日から6月10日 調査対象： 1. e ナースセンター求職登録者 251名 (令和7年3月31日現在の求職登録者) 回答者98名 (回答率39.0%) 2. 「とどけるん」登録者 196名 (令和6年4月1日から令和7年3月31日迄の登録者) 回答者44名 (回答率22.4%)</p> <p>(9) ナースセンター広報活動 ①ナースセンターだよりの発行 7,000部 福島県看護職求人情報 12,000部 ②ホームページアクセス件数 4,759件 その他の広報 リーフレット再版、新聞広告2社に掲載等 ③ハーフラッピングバス 福島市、郡山市内で運行 (年間各1台) 戸袋ステッカーバス 福島市、郡山市内で運行 (年間各10台)</p>

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業 (公益目的事業)

事業内容	実績
<p>1) 看護業務に関する事業</p> <p>(1) 保健師職能に係る検討</p> <p>①保健師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師合同職能委員会 年2回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年1回 ④保健師交流集会 年1回 ⑤保健師・助産師合同交流集会 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回 ⑦全国職能委員長会 年2回</p> <p>(2) 助産師職能に係る検討</p> <p>①助産師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師合同職能委員会 年2回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年1回 ④助産師交流集会 年1回 ⑤保健師・助産師合同交流集会 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回 ⑦全国職能委員長会 年2回</p> <p>(3) 病院看護師職能に係る検討</p> <p>①病院職能委員会の開催 年8回以内 ②病院、施設・在宅看護師合同職能委員会 年1回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年1回 ④病院看護師交流集会 年1回 ⑤病院、施設・在宅看護師合同交流集会 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回</p>	<p>1)</p> <p>(1)</p> <p>①6回開催 ②5月23日 ③5月23日 ④8月23日 9名参加 ⑤9月27日 19名参加 ⑥10月3日 ⑦8月1日、3月6日</p> <p>(2)</p> <p>①8回開催 ②5月23日 ③5月23日 ④12月13日 12名参加 ⑤9月27日 19名参加 (再掲) ⑥10月3日 (再掲) ⑦8月1日、3月6日 (再掲)</p> <p>(3)</p> <p>①7回開催 ②5月23日 ③5月23日 ④10月18日 58名参加 ⑤9月20日 42名参加 ⑥10月3日 (再掲)</p>

事業内容	実績
⑦全国職能委員長会 年2回 (4) 施設・在宅看護師職能に係る検討 ①施設・在宅看護師職能委員会の開催 年8回以内 ②病院、施設・在宅看護師合同職能委員会 年1回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年1回 ④施設・在宅看護師交流集会 年1回 ⑤病院、施設・在宅看護師合同交流集会 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回 ⑦全国職能委員長会 年2回 (5) チーム医療の中での看護業務推進 ①業務委員会の開催 年8回以内 ②看護業務に関する交流集会 年1回 ③准看護師交流集会 年1回 (6) 交流集会(委員会主催以外) ①新人看護職員の交流集会(県より受託) ②専任教員と臨地実習指導者の交流集会(福島県看護学校協議会と共催) (7) 合同委員会	⑦8月1日、3月6日(再掲) (4) ①7回開催 ②5月23日 ③5月23日 ④10月4日 12名参加 ⑤9月20日 42名参加(再掲) ⑥10月3日(再掲) ⑦8月1日、3月6日(再掲) (5) ①9回開催 ②12月6日 37名受講 ③10月30日 8名受講 (6) ①8月27日 92名参加 ②8月1日 31名参加 (7) 合同委員会 4月24日(再掲) 4職能合同委員会 5月23日(再掲)
2) 医療・看護における安全対策の推進に関する事業 (1) 医療安全管理者の人材育成 (2) 医療安全管理者連携支援 医療安全管理者交流集会 年1回 (3) 医療安全推進週間事業の実施 (4) 医療安全推進委員会の開催 年8回以内	2) (1) 1-1)-(1)④と同じ (2) 8月28日 45名参加 (3) 11月21日 46名参加 (4) 8回開催
3) 医療事故調査制度等支援団体に関する事業 (1) 各支援団体連絡協議会への出席 (2) 日本看護協会との連携	3) (1) 令和7年度医療事故制度に係る「支援団体統括者セミナー」 3月1日 1名参加 (2) 医療事故調査制度支援団体情報交換会 11月11日 2名参加

4 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績																																						
1) 在宅ケアと訪問看護の推進に関する事業 (1) 協会立訪問看護ステーションの運営 ①訪問看護ステーション運営委員会の開催 年1回 ②所長会議の開催 月1回 ③訪問看護ステーションの環境整備 ④利用者の拡大 ⑤利用者満足度調査 ⑥職員研修の実施 (2) 訪問看護総合支援センター設置による地域の看護機能強化 2-1) 新 ①訪問看護の地域への普及・啓発活動の取り組み強化 ②訪問看護人材育成研修、訪問看護管理者研修 ③訪問看護に関する情報提供・相談支援	1) (1) ①12月12日 9名参加 協会立ステーション事業報告と課題について ②12回 ③安全管理マニュアルの改定 ④訪問看護実施状況(年間) <table border="1" data-bbox="863 1326 1214 1473"> <thead> <tr> <th></th> <th>福島</th> <th>三春</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療保険</td> <td>712</td> <td>572</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>2,639</td> <td>2,229</td> </tr> <tr> <td>自費</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>計(回)</td> <td>3,356</td> <td>2,809</td> </tr> </tbody> </table> ⑤調査期間: 8月1日~9月10日 <table border="1" data-bbox="863 1509 1319 1655"> <thead> <tr> <th rowspan="2">福島</th> <th>一般</th> <th>回収率</th> <th>対象数</th> <th>高い満足</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精神</td> <td>75.0%</td> <td>64件</td> <td>88.6%</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">三春</th> <td>一般</td> <td>100.0%</td> <td>5件</td> <td>97.1%</td> </tr> <tr> <td>精神</td> <td>85.4%</td> <td>48件</td> <td>87.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>精神</td> <td>100.0%</td> <td>5件</td> <td>94.2%</td> </tr> </tbody> </table> ⑥5月31日 参加者: 福島5名 三春4名 内容: 「SWOT分析について」「ハラスメントについて」 (2) ①ホームページ開設、リーフレット配布、新聞広告掲載 福島県看護学会交流企画 11月29日 37名参加 プラチナナース(訪問看護)交流集会 1月16日 9名参加 ②訪問看護人材育成研修 11月26日閉講 24名受講 24名修了 訪問看護管理者研修式 12月18日閉講 15名受講 13名修了 訪問看護管理者研修修了者フォローアップ研修 10月7日実施 実践報告者5名 ③ホームページに訪問看護関連のお知らせ掲載		福島	三春	医療保険	712	572	介護保険	2,639	2,229	自費	5	8	計(回)	3,356	2,809	福島	一般	回収率	対象数	高い満足	精神	75.0%	64件	88.6%	三春	一般	100.0%	5件	97.1%	精神	85.4%	48件	87.7%		精神	100.0%	5件	94.2%
	福島	三春																																					
医療保険	712	572																																					
介護保険	2,639	2,229																																					
自費	5	8																																					
計(回)	3,356	2,809																																					
福島	一般	回収率	対象数	高い満足																																			
	精神	75.0%	64件	88.6%																																			
三春	一般	100.0%	5件	97.1%																																			
	精神	85.4%	48件	87.7%																																			
	精神	100.0%	5件	94.2%																																			

事業内容	実績																								
(3) 介護保険制度関係情報の提供 ①介護保険制度関連情報の収集・整理・提供（診療報酬・介護報酬） (4) 関係団体との連携支援 ①福島県訪問看護連絡協議会との連携 ②福島県・市町村・国保連・福祉関係事務局等との連携 (5) 日本看護協会・日本訪問看護財団等との連携 ①総会・大会等への出席	事業所運営相談20件 (3) ①県の所轄より得た情報を関係者へ提供 (4) ①5月17日連絡協議会通常総会に来賓として出席 ②後援・公職関係（再） (5) ①日本看護協会通常総会 6月11日 選挙管理委員長として出席 訪問看護サミット2025 11月8日（Web）3名出席																								
2) 地域における保健・医療・福祉関係各種会議への参加 (1) 各地域における保健・医療・福祉関係の各種会議への出席 6支部で参加	2) (1) 6支部にて各委員会に参加																								
3) 「看護の心」普及推進に関する事業 (1) 看護の日・看護週間事業 ①中学生を中心とした看護の日・看護週間事業の開催 3-4) (2) 高校生の一日看護体験（県より受託） ①高校生の一日看護体験の充実 3-4)	3) (1) 担当者連絡会議 4月17日、6月26日 ①2025ふくしま看護の日イベント 7月17日、26日、8月7日 6支部で開催 204名参加 （中学生39名、高校生4名、小学生17名、幼児15名、保護者・一般129名） (2) ①高校生の一日看護体験事業説明会（Web） 4月9日 61施設参加 高校生の一日看護体験実施 7月22日～8月8日（14日間） 67回 57病院実施 62校 385名参加（高校2年生対象） 参加生徒の進路調査 調査期間：11月19日～12月19日 対象者：令和6年度高校生の一日看護体験に 高校2年生で参加した生徒442名 対象校：対象者が所属する62校 回収校：62校（回収率100%） 調査結果： <table border="1" data-bbox="874 1146 1417 1379"> <thead> <tr> <th>進路希望先</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護系の大学・短大・専門学校</td> <td>290</td> <td>65.6%</td> </tr> <tr> <td>医学・薬学系の大学</td> <td>11</td> <td>2.5%</td> </tr> <tr> <td>その他の医療系大学・短大・専門学校</td> <td>55</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>准看護師養成所</td> <td>3</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>81</td> <td>18.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>2</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>442</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> 看護を知らう！2025実施（ハイブリッド） 11月1日 42名参加（集合17名 Web25名） 高校生の一日看護体験の報告と進学ガイダンス	進路希望先	人数	割合	看護系の大学・短大・専門学校	290	65.6%	医学・薬学系の大学	11	2.5%	その他の医療系大学・短大・専門学校	55	12.4%	准看護師養成所	3	0.7%	上記以外	81	18.3%	無回答	2	0.5%	合計	442	100.0%
進路希望先	人数	割合																							
看護系の大学・短大・専門学校	290	65.6%																							
医学・薬学系の大学	11	2.5%																							
その他の医療系大学・短大・専門学校	55	12.4%																							
准看護師養成所	3	0.7%																							
上記以外	81	18.3%																							
無回答	2	0.5%																							
合計	442	100.0%																							
4) 地域保健活動への支援強化に関する事業 (1) 普及啓発 ①保健医療に係る普及週月間に関連した情報提供 (2) 地域の健康課題に対する多職種連携の強化 2-2) 新 ①地域医療・在宅ケア関係者とのネットワークづくりの推進 (3) 看護実践活動支援（まちの保健室） ①まちの保健室開催 ②担当者連携会議の開催 ③担当者研修会の実施 (4) 地域住民、学校等への看護サービス普及推進 ①看護の出前講座の周知及び実施（県より受託） (5) 県・団体行事への看護職の協力 ①各種イベント対応	4) (1) ①協会内にポスター掲示 (2) ①各6支部にて看護管理者懇談会にて実施 (3) ①支部合計 25回 3,399名利用 県北支部 3回 148名利用 郡山支部 8回 219名利用 県南支部 4回 193名利用 会津支部 3回 422名利用 相双支部 3回 186名利用 いわき支部 4回 256名利用 ②9月25日 12名参加 ③10月22日 24名参加 (4) ①小学校 9校 294名（教員等 37名） 中学校 10校 895名（教員等 79名） 高校 12校 760名（教員等 55名） 計 31校1,949名（教員等171名） (5) ①ふくしま推しの健活フェスタ2025 福島県主催																								

事業内容	実績
	9月27日 1,900名参加 (郡山支部まちの保健室再掲)
5) 災害看護に関する事業 (1) 災害看護支援体制 ①災害看護委員会の開催 年8回以内 ②災害支援ナース交流会 年1回 ③災害支援マニュアルの周知 ④災害支援ナースハンドブックの見直しと周知 (2) 災害支援ナースの派遣体制 ①災害支援ナースの派遣体制の周知 ②災害支援ナースの養成強化 1-2) (3) 日本看護協会・福島県との連携 ①災害支援ナース養成研修 (日本看護協会より受託) ②大規模自然災害発生時や新興感染症の発生・まん延時、要請等に基づく災害支援ナースの派遣調整 (県内・県外) ③災害支援ナース派遣調整合同訓練への参加 (4) 地域防災活動への協力 ①県・市町村との連携 (5) 防災活動・原子力防災活動への参加 ①県防災会議への出席 ②総合防災訓練・原子力防災訓練への参加 (6) 県民保護に関する協力への体制づくり ①指定地方公共機関の役割の推進 ア 関係機関会議への出席 イ 災害支援マニュアルに基づく活動	5) (1) ①8回 ②10月23日 52名参加 ③準備中 ④準備中 (2) ①災害支援ナース交流会参照 ②災害支援ナース養成研修実施 (3) ①11月26日、27日 36名修了 ②災害支援ナース派遣要請無 ③9月9日、10日 65施設参加 (4) ①各支部にて実施 (5) ①9月17日 福島県国民保護共同図上訓練第2回調整会議参加 ②7月14日 第1回原子力災害医療活動訓練分科会参加 9月11日 第2回原子力災害医療活動訓練分科会参加 11月1日 原子力災害医療活動訓練参加 (6) ① ア 9月9日 第1回指定公共機関の国民保護担当者研修会参加 1月21日 福島県国民保護共同図上訓練参加 イ マニュアル改正について今後検討
6) 災害復興支援に関する事業 (1) 大規模災害時の義援金活動等の実施	6) (1) 義援金活動無し

5 施設の貸与に関する事業 (公益・収益目的事業)

事業内容	実績
1) 施設の貸与に関する事業 (1) 会館・駐車場管理	1) (1) 会館貸出5件 (公益3件、収益2件)

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 (公益目的事業)

事業内容	実績
1) 広報に関する事業 (1) 情報提供の充実 ①機関紙「協会だより」の発行 年5回 ②広報出版委員会の開催 年8回以内 ③ホームページの掲載内容の充実 (2) 社会に対する広報活動の充実 ①マスコミ等への積極的な働きかけ	1) (1) ①143号5月30日発行 12頁 11,600部 広告0件 144号8月8日発行 12頁 11,700部 広告1件 145号10月29日発行 12頁 11,750部 広告1件 146号1月28日発行 12頁 11,750部 広告1件 147号3月25日発行 12頁 11,650部 広告0件 ②5回 ③随時実施中 (2) ①新聞等名刺広告 (協賛): 政経東北「福島県医療・福祉特集」「赤十字運動月間」「世界禁煙デー」。政経東北 会長インタビュー記事掲載、県医師会会長インタビュー記事掲載、がん征圧月間、県民健康の日、メディカルクリエイションふくしま2025、年賀広告
2) 施設管理に関する事業 (1) 施設の維持運営 ①施設の設備整備	2) (1) ① <ul style="list-style-type: none"> ・空気環境測定 (奇数月) ・害虫防除 (偶数月) ・消防設備点検 (2回) ・昇降機定期検査 ・昇降機点検 (4回) ・電気設備点検 ・ロスナイ及び空調フィルター清掃 (2回) ・定期床清掃 ・植栽手入れ ・除草 (3回)

事業内容	実績
(2) 機器類の運用管理 ①機器類の維持管理 (3) 施設内清掃管理 ①清掃管理委託 (4) 会館運営管理体制 ①会館運営・維持管理 ②会館維持等負担金事務 ③寄付協力依頼活動	・職員による除草・外構掃除 (2) ①実施 (3) ①館内清掃 (毎日) (4) ①実施中 ②負担金納入者 13名 350,000円 ③ホームページに寄付金協力依頼活動掲載
3) 渉外に関する事業 (1) 県民への保健・医療・福祉に関する情報提供 ①各種ポスター・パンフレットの作成・掲示・配布 ②健康週間行事に関する知識の普及 (2) 関係団体との連携促進 ①関係機関、団体との連携協力 ア 関係機関、団体事業への協力 イ 会議等への出席 ウ 看護職員の派遣、推薦 ②関係機関、団体事業等への共催・後援・協賛の協力 ア 共催 イ 後援 ウ 協賛	3) (1) ①ポスター掲示16件 ②禁煙対策 (イエローグリーンキャンペーン) 参加 (2) ①公職への出席 ② ア 共催 1件 イ 後援 36件 ウ 協賛 0件

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 (相互扶助など事業)

事業内容	実績
1) 会員の福利厚生…福島県看護協会 (1) 会長表彰 (2) 叙勲及び褒章等各種表彰候補者の推薦 (3) 弔慰見舞 (4) 災害見舞 (5) リフレッシュ事業 (ディズニールゾート利用料補助) (6) 書籍等購入会員特典事業	1) (1) 看護功労者表彰 10月25日 福島県看護会館みらい 協会長表彰者総数 86名 看護団体活動功労者表彰 11名 優良看護(永年)職員表彰 60名 優良看護補助者表彰 13名 (2) 瑞宝単光章 玉川富江 各種功労者知事表彰 鈴木美彌子 日本看護協会会長表彰 會澤英子、吉村美和子 (3) 物故会員 4名 武藤江久恵 4月5日 いわき支部 加藤トミ子 7月22日 相双支部 高橋真理 9月13日 県北支部 添田和敏 11月18日 名誉会員 (4) 0件 (5) 利用券367枚発行、229枚利用 (6) 8名加入
2) 会員の福利厚生…日本看護協会 (1) 看護職賠償責任保険制度の理解と加入促進 (2) 年金理解・資産形成支援サービスの周知 (3) 長期収入サポート制度 (団体長期障害所得補償保険) の周知 (4) 親子のちから (親介護費用補償特約セット団体総合保険) の周知	2) (1) ホームページ掲載、館内掲示、随時申込用紙配布 (2) ホームページ掲載、館内掲示 (3) ホームページ掲載、館内掲示 (4) ホームページ掲載、館内掲示

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 (法人管理)

事業内容	実績
1) 円滑な組織運営に関する事業 (1) 諸会議の開催に関すること ①総会 年1回	1) (1) ①6月18日 出席正会員数9,384名 (出席113名、代理人選任9,190名、議決権行使63名) 正会員総数11,267名の過半数で総会成立 提出した第一号議案から第三号議案まで賛成過半数を以って議決された。 第一号議案：定款の一部改正について 第二号議案：令和6年度決算報告及び監査報告 第三号議案：令和7年度改選役員及び推薦委員の選出について 第四号議案：2026年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について 報告事項1：令和6年度事業報告 報告事項2：令和7年度重点事業及び事業計画

事業内容	実績
<p>②理事会 年6回以上</p> <p>③常務理事会 年10回以内</p> <p>④推薦委員会</p> <p>⑤選挙管理委員会</p> <p>⑥研究倫理委員会</p> <p>(2) 支部との連絡調整</p> <p>①支部長会 年2回以内</p> <p>②支部運営に関する諸連絡会議</p> <p>③看護管理者支部懇談会</p> <p>(3) 看護管理者との連携</p> <p>①看護管理者懇談会 年1回</p> <p>②看護管理者新春のつどい 年1回</p> <p>(4) 会員登録に関する管理・運営</p> <p>①会員データの活用・管理</p> <p>②会員管理システム（ナースシップ）の活用</p> <p>③会員証交付（日本看護協会と共通）</p> <p>(5) 協会・事務局運営体制の整備</p> <p>①諸規程等の整備</p> <p>②各委員会等傷害保険加入</p> <p>(6) 職員の資質向上と福利厚生</p> <p>①看護学会・研修会等の参加</p> <p>②職員の研修会参加</p> <p>③表彰</p> <p>(7) 他職能団体との連携（懇談会）</p> <p>①福島県保健師長会 年1回</p> <p>②福島県助産師会 年1回</p> <p>③日本精神科看護協会福島県支部 年1回</p> <p>④福島県看護学校協議会 年1回</p> <p>⑤福島県訪問看護連絡協議会 年1回</p> <p>⑥福島県看護連盟 年2回</p> <p>⑦福島県医療関係四師団体 年1回</p> <p>⑧福島県栄養士会 年1回</p> <p>⑨福島県学校保健会養護教諭部会 年1回</p> <p>⑩福島県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士 年1回</p> <p>2-2) 新</p> <p>(8) 日本看護協会諸会議等への出席</p> <p>①通常総会・全国職能別交流集会 年1回</p> <p>②理事会 年6回</p> <p>③法人会員会 年5回</p> <p>④地区別会員会 年1回</p> <p>⑤全国職能委員長会 年2回</p> <p>⑥地区別職能委員長会 年1回</p> <p>⑦都道府県看護協会健康危機管理担当者会 年1回</p> <p>⑧医療事故調査制度に関する情報交換会 年1回</p> <p>⑨都道府県看護協会教育担当役員会議 年1回</p> <p>⑩都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 年1回</p> <p>⑪ナースセンター事業担当者会議 年1回</p> <p>⑫都道府県看護協会広報担当役員会議 年1回</p> <p>⑬都道府県看護協会図書室担当者研修会 年1回</p> <p>⑭都道府県看護協会看護労働担当者会議 年1回</p> <p>⑮都道府県看護協会政策責任者会議 年1回</p> <p>⑯都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 年1回</p> <p>⑰全国看護基礎教育担当役員会議 年1回</p>	<p>報告事項3：令和7年度収支予算</p> <p>②7回</p> <p>②8回</p> <p>④4回</p> <p>⑤2回</p> <p>⑥3回</p> <p>(2)</p> <p>①2回</p> <p>②支部長会にて</p> <p>③県北8月9日、郡山8月25日、県南9月9日、会津8月19日、相双10月10日、いわき10月18日</p> <p>(3)</p> <p>①12月15日 56名出席「看護管理者の資質向上のために」</p> <p>②1月8日 76名出席「看護管理者の役割を考える」</p> <p>(4)</p> <p>①実施</p> <p>②実施</p> <p>③実施</p> <p>(5)</p> <p>①一部改正：福島県看護会館みらい使用規程、職員就業規則、嘱託職員雇用規程、臨時職員雇用規程、訪問看護ステーション・居宅介護支援ステーション運営委員会設置要綱、定款細則、研究倫理委員会規程、職員給与規則、認定看護管理者教育課程細則、事業拡大引当資産取扱規程、広告掲載取扱規程</p> <p>②令和7年4月1日から令和8年3月31日まで加入</p> <p>(6)</p> <p>①第29回日本看護管理学会 8月22日 Web 1名参加</p> <p>②マーケティング講座 6月10日、17日 1名参加</p> <p>臨床実践能力を育て共に成長するOJT 8月21日 1名参加</p> <p>今しか聞けない請求業務の基本 5月24日 1名参加</p> <p>都道府県看護協会教育担当者研修 2月4日 2名参加</p> <p>③永年勤続職員表彰2名</p> <p>(7)</p> <p>①8月30日 協会4名、保健師長会2名</p> <p>②7月10日 協会6名、助産師会4名</p> <p>③7月22日 協会4名、福島県支部5名</p> <p>④6月24日 協会3名、看護学校協議会6名</p> <p>⑤7月17日 協会7名、訪問看護連絡協議会3名</p> <p>⑥8月7日 協会7名、看護連盟9名</p> <p>⑦11月26日 協会6名</p> <p>⑧7月2日 協会4名、栄養士会3名</p> <p>⑨7月30日 協会4名、養護教諭部会4名</p> <p>⑩7月31日 協会5名、理学療法士会3名、作業療法士会3名、言語聴覚士会3名</p> <p>(8)</p> <p>①通常総会</p> <p>6月11日 幕張メッセ</p> <p>全国職能別交流集会</p> <p>6月12日 幕張メッセ、東京ベイ幕張ホール</p> <p>②6回</p> <p>③5回</p> <p>④10月2～3日 ホテルメトロポリタン盛岡</p> <p>⑤8月1日、3月6日（再掲）</p> <p>⑥10月3日 ホテルメトロポリタン盛岡（再掲）</p> <p>⑦12月17日 Web 4名出席</p> <p>⑧11月11日 web 2名出席</p> <p>⑨9月11日 Web 2名出席</p> <p>⑩11月13日 Web 3名出席</p> <p>⑪4月16日 Web 6名出席</p> <p>⑫11月19日 Web 2名出席</p> <p>⑬10月7日 Web 1名出席</p> <p>⑭7月17日 Web 1名出席</p> <p>⑮9月18日 JNA ホール 2名出席</p> <p>⑯7月30日 Web 2名出席</p> <p>⑰3月10日 Web 2名出席</p>

事業内容	実績																		
⑱認定看護管理者教育機関説明会 年2回 ⑲日本看護サミット 隔年1回 (9)北海道・東北地区協会との連携 ①北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 年1回	⑱11月11日 Web 5名出席 ⑲2月5日 パシフィコ横浜 2名出席 (9) ①8月28日 青森県 2名出席																		
2) 組織強化に関する事業 (1) 入会促進の更なる強化 4-1) ①会員確保特別委員会の開催 ②看護職養成機関や施設訪問による入会促進 ③非会員の新人看護職員研修受講料及び新人看護職員の交流集会参加費の無償化 ④魅力ある研修会の実施、研修受講環境の整備 4-1) (2) 新・教育研修管理システムへの変更に伴うDX化の推進 4-2) 新 (3) 各委員会の見直しと再編成 4-3) (4) 支部体制の強化 ①支部長会の開催 (5) 日本看護協会通常総会に関すること ①通常総会・全国職能別交流集会への出席 ②代議員・予備代議員の選出(日本看護協会より受託) ③代議員研修会開催(日本看護協会より受託) (6) 会員サービスの充実 ①会員等への情報提供 ア 会員向けの情報提供 ・協会だよりの配布 ・印刷物の配布 ・ホームページ掲載内容の充実 イ 看護系教育機関への働きかけ ・入学式・戴帽式・卒業式への出席と祝電の送付 ②会員の新人看護職員研修受講料及び新人看護職員の交流集会参加費の無償化 ③施設・設備等の改善及び修繕に関する検討 (7) 事務局運営に関する運営会議の開催 (8) 個人情報の保護 ①個人情報の管理 ②マイナンバーの管理	2) (1) 令和7年度職種別会費納入者(3月末現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>会費納入者</th> <th>入会率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師</td> <td>322名</td> <td>27.9%</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>392名</td> <td>75.8%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10,364名</td> <td>55.6%</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>524名</td> <td>9.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,602名</td> <td>45.1%</td> </tr> </tbody> </table> ①3回 ②施設訪問 47件 ③実施 ④7月18日 チーム力を高めるリーダーシップ 7月28日 看護職を続けながら、笑顔で健康美ボディチャレンジ 9月25日 多職種から学ぼう!アセスメントに活かす検査・画像データの読み方 (2) 1-3)-(2)と同じ (3) 業務委員会と社会福祉経済委員会の見直し、労働環境改善委員会とした 看護職能委員会IとII、広報委員会とした (4) ①6(法人)-1)-(2)-①と同じ (5) ①6(法人)-1)-(8)-①と同じ ②通常総会にて2026年度代議員及び予備代議員選出 ③5月15日 20名出席 (6) ① ア ・協会だよりの配布 6(公益)-1)-(1)-①と同じ ・印刷物 ・ホームページ 6(公益)-1)-(1)-③と同じ イ ・入学式 出席なし、メッセージ送付10校 ・戴帽式 出席2校(太田看専・いわき看専)メッセージ送付なし ・卒業式 出席7校、メッセージ送付17校 ②実施 ③実施 (7) 月2回 (8) ①実施 ②実施	職種	会費納入者	入会率	保健師	322名	27.9%	助産師	392名	75.8%	看護師	10,364名	55.6%	准看護師	524名	9.7%	計	11,602名	45.1%
職種	会費納入者	入会率																	
保健師	322名	27.9%																	
助産師	392名	75.8%																	
看護師	10,364名	55.6%																	
准看護師	524名	9.7%																	
計	11,602名	45.1%																	
3) 施設管理に関する事業 (1) 施設の維持管理 ①施設の設備整備 ・衛生設備(男子トイレ増設)改修 ・電力設備(気中開閉器)更新 ・ネットワーク設備更新 ・Wi-Fi環境整備事業 (以上、別途予算計上) (2) 機器類の運用管理 ①機器類の維持管理 (3) 施設内清掃管理 ①施設清掃管理委託 (4) 会館運営管理体制 ①会館維持等負担金事務	3) (1) ①6(公益)-2)-(4)-①と同じ ・実施 ・実施 ・実施 ・実施 ・消防設備修繕 ・避難口・通路誘導灯ランプ交換 ・エレベーター巻上ロープ交換等 (2) ①6(公益)-2)-(2)-①と同じ (3) ①6(公益)-2)-(3)-①と同じ (4) ①6(公益)-2)-(4)-②と同じ																		
4) 看護協会防災訓練の実施 年2回	4) 総合防災訓練 11月25日実施 防災訓練 3月23日実施																		

事業内容	実績
5) 県民に向けた看護協会の啓発 1) メディアの活用、各種イベントの参加	5) 1) 6(公益)-1)-(2)-①と同じ

公職関係

種類	実績
県	<p>健康長寿ふくしま会議委員（会長） 健康長寿ふくしま会議地域・職域連携推進部会委員（専務理事） 県立病院事業経営評価委員会委員（会長） 准看護師試験委員（会員） 福島県アレルギー疾患医療連絡協議会委員（会長） 福島県医療安全推進協議会委員（会員） 福島県医療審議会委員（会長） 福島県エイズ・性感染症対策推進協議会委員（会長） 福島県介護保険審査会委員（会長） 福島県介護予防市町村支援委員会委員（専務理事） 福島県肝炎対策協議会委員（会員） 福島県看護職員需給計画策定検討会委員（会長、保健師職能理事、助産師職能理事） 福島県感染症対策連携協議会委員（専務理事） 福島県感染症対策連携協議会計画策定部会委員（専務理事） 福島県がん対策推進審議会委員（会員） 福島県血液製剤使用に係わる懇談会委員（会員） 福島県原子力災害医療対策協議会委員（専務理事） 福島県権利擁護推進会議委員（支部理事） 福島県後期高齢者医療審査会委員（会員） 福島県合同輸血療法委員会幹事（会員） 福島県高齢者福祉施策推進会議委員（会長） 福島県災害医療対策協議会委員（専務理事） 福島県在宅医療推進協議会委員（専務理事） 福島県歯科医療提供体制等構築推進等委員会委員（会員） 福島県歯科保健対策協議会委員（専務理事） 福島県周産期医療協議会委員（会員） 福島県循環器病対策推進協議会委員（会員） 福島県石油コンビナート等防災本部員（相双支部長） 福島県石油コンビナート等防災本部員（いわき支部長） 福島県地域医療対策協議会委員（会長） 福島県地域リハビリテーション協議会委員（専務理事） 福島県認知症施策推進協議会委員（専務理事） 福島県不妊症・不育症支援ネットワーク協議会委員（会員） 福島県防災会議委員（会長） 福島県訪問看護推進連絡協議会委員（会長） 福島県民等保護協議会委員（会長） 福島県薬事審議会委員（専務理事） 双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会委員（会長）</p>
市町村	<p>いわき市医療センター病院経営評価委員会委員（いわき支部長） 郡山市医療介護病院等評価委員会委員（会員） 郡山市開発審査会委員（会長） 郡山市建築審査会委員（会長） 郡山市子ども・子育て会議委員（専務理事） 郡山市男女共同参画審議会委員（専務理事） 郡山市都市計画審議会委員（会長） 三春町高齢者保健福祉計画等進行管理委員会委員（専務理事）</p>
団体	<p>一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構評議員（会長） 一般社団法人福島県医療福祉情報ネットワーク協議会理事（会長） エコチル調査福島ユニットセンター地域運営協議会委員（会長） 公益財団法人福島県保健衛生協会がん基金審議会委員（会員） 公立大学法人福島県立医科大学看護師の特定行為研修管理委員会委員（会長） 郡山市あさかの学園大学運営委員（会長） 郡山市あさかの学園大学学習内容編成委員（会長） 国際医療看護福祉大学学校教育課程編成委員会委員（会長） 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会理事（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会評議員（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会福島県福祉人材センター運営委員会委員（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉事業団理事（会長） 地域医療支援病院運営委員会委員（会長） 東北がん評議会評議員（会長） 福島県医師会地域標準手順書普及等推進委員会委員（専務理事）</p>

種 類	実 績
	福島県医師会地域標準手順書普及等事業ワーキンググループ委員（専務理事） 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会委員（専務理事） 福島県がん診療連携協議会委員（会員） 福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員（会員） 福島県公衆衛生協会役員（会長） 福島県厚生農業協同組合連合会経営改善推進委員会委員（会長）
その他の会議	地域包括ケアシステム推進協議会 チャレンジふくしま県民運動推進協議会総会 福島県虐待から子どもを守る連絡会議

後援・共催等

実 績	主 催 団 体
①2025年度一般社団法人福島県老人保健施設大会 令和8年3月16日 ウェディングエルティ	一般社団法人福島県老人保健施設協会
②2025年福島県透析患者実態調査 令和7年4月1日～令和8年10月1日	福島県腎臓病協議会
③2026年福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム 令和8年3月12日 福島県立医科大学福島駅前キャンパス	公立大学法人福島県立医科大学
④ADATARA Live Demonstration 2025 令和7年6月4日～6日 星総合病院	ADATARA Live Demonstration
⑤E-CAREER 第12回福島県がんのリハビリテーション研修会 令和7年7月1日～9月6日 e-learning 及び Zoom	福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員会
⑥RUN 伴ふくしま 2025 令和7年9月23日 川俣町・福島市	RUN 伴ふくしま 2025 実行委員会
⑦がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 in 白河 令和7年11月1日 白河厚生総合病院	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院
⑧世界禁煙デー県民公開講座 令和7年5月31日 ポレポレシネマズいわき小名浜	一般社団法人福島県医師会
⑨第7回日本伝統医療看護連携学会学術大会 令和7年11月22日 仙台赤門短期大学&オンライン	日本伝統医療看護連携学会
⑩第8回福島・宮城呼吸療法セミナー 令和8年3月15日 キョウワグループ・テルサホール	一般社団法人福島県臨床工学技士会
⑪第24回健康づくりフェスティバル 令和7年11月23日 福島県医師会館	一般社団法人福島県医師会
⑫第32回日本精神科看護専門学術集会 令和7年11月1日～2日 ビッグパレットふくしま	一般社団法人日本精神科看護協会
⑬第35回東北ストーマリハビリテーション講習会 令和7年8月1日～9月27日 E-learning&東北大学クリニカル・スキルストラボ	東北ストーマリハビリテーション講習会
⑭第38回福島県輸血懇話会 令和7年9月13日 コラッセふくしま	第38回福島県輸血懇話会
⑮第43回東北理学療法学術大会 令和7年9月27日～28日 パルセいいざか	日本理学療法士協会東北ブロック協議会
⑯第79回福島県社会福祉大会 令和7年10月23日 会津風雅堂	福島県、福島県社会福祉協議会他
⑰第83回福島県診療情報管理研究会 令和7年10月20日 ビッグパレットふくしま	福島県診療情報管理研究会
⑱日本医療マネジメント学会第13回福島県支部学術集会 令和7年9月27日 いわき産業創造館	日本医療マネジメント学会福島県支部
⑲日本放射線看護学会第14回学術集会 令和7年9月20日・21日 コラッセふくしま	一般社団法人日本放射線看護学会第14回学術集会
⑳乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山」2025 令和7年10月18日 星総合病院	「ピンクリボン in 郡山」実行委員会
㉑認知症県民フォーラム 令和7年8月31日 竹田総合病院	一般社団法人福島県言語聴覚士会
㉒福島県 医師・メディカルスタッフのための小児アレルギー診療実践セミナー 令和7年5月24日 郡山市労働福祉会館またはWEB	福島県小児科医会、大塚製薬株式会社
㉓福島県医療福祉関連学校・養成所進学相談会 令和8年3月15日 ビッグパレットふくしま	福島県（一般社団法人福島県医療福祉関連教育施設協議会）
㉔ふくしま病院合同説明会 令和8年2月28日 ビッグパレットふくしま	アシュランス株式会社
㉕メディカルクリエーションふくしま 2025 令和7年10月29日～30日 ビッグパレットふくしま	一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構
㉖理学療法の日イベント 2025 令和7年5月1日～6月10日	一般社団法人福島県理学療法士会
㉗リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 福島 令和7年9月15日 福島トヨタクラウンアリーナ	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 福島実行委員会
㉘令和7年度「愛の血液助け合い運動」	福島県、市町村、日本赤十字社福島県支部

実 績	主 催 団 体
令和7年7月1日～31日 ㉔令和7年度「いきいき健康づくりフォーラム in いわき」 令和7年11月2日 いわき市文化センター ㉕令和7年度介護・看護の合同職場説明会 in たむら 令和7年5月23日 田村市役所 ㉖令和7年度「介護就職デイ」いわき福祉関係就職面接会 令和7年11月14日 いわき地方合同庁舎 ㉗令和7年度介護対応研修会 令和8年2月8日 福島県歯科医師会館または Zoom ウェビナー ㉘令和7年度世界糖尿病デー記念講演会「県民公開講座」 令和7年11月22日 いわき市保健センター ㉙令和7年度（第4回）タバコ問題を考える学術集会 in Fukushima 令和8年2月15日 郡山ビューホテルアネックス ㉚令和7年度「福祉関係就職面談会」（介護就職デイ） 令和7年11月18日 ビッグパレットふくしま ㉛令和7年度福島県医師会医療DX研修会及び医療従事者の安全確保に関する研修会（合同研修会）・キビタン健康ネット公開セミナー 令和8年2月14日 ホテルハマツ ㉜令和7年度福島県合同輸血療法委員会講習会 令和8年2月7日 Web形式（Zoom）	公立大学法人福島県立医科大学 郡山公共職業安定所 いわき公共職業安定所 福島県歯科医師会 一般社団法人福島県医師会 一般社団法人福島県医師会 福島労働局、ハローワーク郡山 一般社団法人福島県医療福祉情報ネットワーク協議会 福島県合同輸血療法委員会、福島県保健福祉部薬務課、福島県赤十字血液センター

令和7年度支部事業報告

県北支部

運 営 会 議	<p>1 役員会・合同委員会</p> <p>4月11日 福島看護専門学校 引継ぎ、年間計画</p> <p>6月13日 福島看護専門学校 まちの保健室、看護の日事業、看護管理者懇談会について</p> <p>8月8日 福島看護専門学校 看護の日イベント報告、懇談会事前確認、研修会について</p> <p>10月10日 福島看護専門学校 懇談会報告、まちの保健室報告、看護研究発表会について</p> <p>12月12日 福島看護専門学校 研修会報告、四師会、令和8年後事業計画・予算について</p> <p>2月6日 福島看護専門学校 看護研究発表会について、四師会報告、次年度予算削減検討</p> <p>3月13日 福島看護専門学校 看護研究発表会報告</p>	
	<p>2 教育委員会</p> <p>教育委員会・地域看護活動委員会は合同役員会にて実施した。</p>	
事 業 報 告	<p>1 研修事業</p> <p>1) 研修会</p> <p>10月11日 大原記念ホール</p> <p>テーマ「現場で活かす意思決定支援」</p> <p>～在宅緩和ケアに携わる看護師の立場から～</p> <p>講師：矢野順子（ふくしま在宅緩和ケアクリニック）</p>	<p>4 地域看護活動</p> <p>1) 地域保健活動支援事業（まちの保健室）</p> <p>4月12日 道の駅国見「あつかしの郷」</p> <p>利用者40名 健康相談、フレイル</p> <p>6月14日 道の駅安達下り線</p> <p>利用者35名 健康相談、フレイル</p> <p>10月5日 福島刑務所矯正展</p> <p>利用者73名 健康相談、フレイル</p> <p>2) 看護の日事業</p> <p>7月26日 コラッセ福島</p> <p>利用者21名 スタッフ19名</p> <p>看護体験（BLS、手洗い等）患者体験、進路相談など</p> <p>3) 出前講座</p> <p>7月14日 私立福島成蹊高等学校 9名</p> <p>7月18日 福島県立安達高等学校 21名</p> <p>12月5日 二本松市立塩沢小学校 13名</p> <p>12月9日 本宮市立白沢中学校 50名</p> <p>12月15日 福島市立佐原小学校 8名</p>
	<p>2 看護研究発表会</p> <p>2月7日 大原記念ホール（ハイブリッド）</p> <p>発表演題：5題 86名</p> <p>座長：折笠春奈（南東北福島病院）</p>	
	<p>3 懇談会</p> <p>1) 看護管理者懇談会</p> <p>8月9日 大原記念ホール</p> <p>テーマ「福島県・東北地域の健康課題と県北保健福祉事務所の取り組み」</p> <p>講師：須藤桂（県北保健福祉事務所）</p>	<p>5 その他</p> <p>1) 他団体との連携</p> <p>(1) 四師会</p> <p>(2) 理学療法士会</p> <p>(3) 県北地域医療保健福祉協議会</p> <p>(4) 福島市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会</p> <p>(5) 福島市医療安全推進協議会</p> <p>(6) 福島市保健所運営委員会</p> <p>(7) 福島市地域包括ケアシステム推進会議</p>
	支 出 額 (単位：円)	
	会議費	322,282
	事業費	571,665
	事務費	27,213
	渉外費	199,500
	支出合計	1,120,660

郡山支部

<p>運営会議</p>	<p>1 役員会 4月14日 25名 5月19日 10名 7月14日 12名 8月25日 10名 9月8日 10名 10月23日 10名 12月18日 9名 2月19日 11名</p> <p>2 委員会 1) 地域看護委員会 4月14日 12名 2) 教育委員会 12月18日 4名</p>																			
<p>事業報告</p>	<p>1 研修事業 10月23日 メグレズホール ハイブリッド シンポジウム形式 46名 (会場 32名+Web14名) 「療養の場の選択における意思決定支援」 講師：①福島県看護協会 柏木久美子 ②坪井病院 三森沙織 ③寿泉堂総合病院 SW 根本望</p> <p>2 看護研究発表会 2月19日 メグレズホール ハイブリッド 参加者 44名 (会場 40名、Web 4名) 発表6 演題 研究発表講義：渡辺美保子</p> <p>3 懇談会 8月25日 福島県看護協会会館みらい 参加者35名 テーマ：郡山市の保健師活動と地域ケアシステム を考える～医療・保健・福祉の連携～ グループワーク「医療と介護の連携」 講師：郡山市保健所 健康政策課課長補佐 馬場里美保健師</p>	<p>4 地域看護活動</p> <p>1) 地域保健活動支援事業 (まちの保健室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月20日 徳成寺マルシェ健康ブース 担当者4名 (OT 4名、PT 2名)、利用者32名 ・ 5月10日 J A農産物直売所「愛情館」朝日店 担当者3名 (OT 2名)、利用者15名 ・ 6月14日 J A農産物直売所「愛情館」朝日店 担当者3名 (ST 3名)、利用者22名 ・ 7月12日 J A農産物直売所「愛情館」朝日店 担当者3名 (栄養士 2名) 利用者60名 ・ 10月11日 J A農産物直売所「愛情館」朝日店 担当者3名 (OT 3名)、利用者100名 ・ 11月8日 J A農産物直売所「愛情館」朝日店 担当者3名 (ST 2名)、利用者40名 ・ 11月15日 早稲原健康まつり in 早稲原西泉寺 担当者4名 (PT 1名 栄養士 2名)、利用者25名 ・ ふくしま推しの健活フェスタ2025 福島県主催 9月27日、28日 担当者各5名 開成山公園 27日900名、28日1,000名参加 <p>2) 看護の日事業 7月26日 イオンタウン郡山おしゃれ館 80名 内容：血圧・脈拍測定、救急蘇生法の体験、赤ちゃん抱っこ・おむつ交換、包帯巻、ユニフォーム試着、スタンプラリー</p> <p>3) 出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月27日 郡山商業2～3年生11名 看護の仕事 7月9日 船引高等学校全校生217名いのちとは 7月23日 田村高校希望者15名 看護の仕事 8月5日 郡山東高校希望者20名 看護の仕事 9月9日 緑ヶ丘第一小6年生79名 看護の仕事 10月1日 中郷小学校6年生7名 看護の仕事 12月10日 郡山商業高等学校2年生241名 いのちとは <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) リカちゃんリトルナース (県主催) 8月16日、17日 各6名派遣 ビッグパレットふくしま 2) 四師会合同市民公開講座 1名派遣 9月6日 ホテルハマツ 参加者約80名 3) 郡山市四師会懇談会 11月14日 ビューホテルアネックス 5名 4) 広報活動 広報誌発行 5) 郡山市・県中地域の各種連携会議 																		
		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">支 出 額</td> <td style="text-align: right;">(単位：円)</td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">204,486</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">676,733</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">65,444</td> </tr> <tr> <td>渉外費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">112,850</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,059,513</td> </tr> </table>	支 出 額		(単位：円)	会議費		204,486	事業費		676,733	事務費		65,444	渉外費		112,850	支出合計		1,059,513
支 出 額		(単位：円)																		
会議費		204,486																		
事業費		676,733																		
事務費		65,444																		
渉外費		112,850																		
支出合計		1,059,513																		

県南支部

<p>運 営 会 議</p>	<p>1 役員会・合同委員会（役員会、教育・地域看護活動委員会） 4月11日 白河厚生総合病院 18名 令和7年度事業計画 6月13日 白河厚生総合病院 18名 看護の日記念行事打合せ 7月26日 須賀川市民交流センター 16名 看護の日記念行事評価、懇談会打合せ 9月9日 須賀川市民交流センター 17名 懇談会評価、研修会打合せ、研究発表会打合せ 10月10日 白河厚生総合病院 17名 研修会評価、看護研究発表会打合せ、機関紙発行について 12月13日 白河厚生総合病院 17名 看護研究発表会評価 機関紙発行打合せなど 2月13日 白河厚生総合病院 17名 次年度事業計画</p> <p>2 看護研究特別委員会 8月1日 8名 研究査読</p> <p>3 特別委員会 3月13日 3名 令和7年度決算、会計監査、事業報告</p>																			
	<p>事 業 報 告</p>	<p>1 研修事業 1) 研修会 10月10日 「福島県県南地域での ACP 実践！」 講師：白河厚生総合病院 宮下淳 参加者：43名</p>	<p>4 地域看護活動 1) 地域保健活動支援事業（まちの保健室） 5月9日 はたけんぼ 参加者10名 8月8日 みりよく満点物語 参加22名 10月13日 しらかわチャレンジスポーツ day 参加者4名 11月1日 JAまつり 参加者7名 2) 看護の日事業 7月26日 須賀川市民交流センターtette 3) 看護の出前講座 7月3日 福島県立白河高等学校 2学年204名 7月14日 須賀川市立第三中学校 2学年84名 8月26日 福島県立光南高等学校 3年生11名</p>																	
<p>2 看護研究発表会 12月13日 白河厚生総合病院 発表演題：看護研究8題 実践報告1題 参加者：57名</p>																				
<p>3 懇談会 9月9日 須賀川市民交流センターtette 日本看護協会福島県看護協会について 会長 佐藤博子 行政保健師の活動と医療関係との連携 福島県県中保健福祉事務所 逸見京子 参加者：27名</p>		<p>5 その他 1) 機関紙発行 支部だより2月発行 2) ホームページの取り組み 3) 会員拡大活動 研修事業の案内、機関紙の送付 4) 他部門との連携 ・ 県中地域医療構想調整会議 ・ 県南地域医療構想調整会議 ・ 須賀川地方在宅医療介護連携拠点センター運営 検討会 ・ 「まちの保健室」担当者会議</p>																		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">支 出 額</th> <th>(単位：円)</th> </tr> <tr> <td>会 議 費</td> <td></td> <td>280,359</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td></td> <td>516,461</td> </tr> <tr> <td>事 務 費</td> <td></td> <td>75,349</td> </tr> <tr> <td>渉 外 費</td> <td></td> <td>18,350</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td></td> <td>890,519</td> </tr> </table>	支 出 額		(単位：円)	会 議 費		280,359	事 業 費		516,461	事 務 費		75,349	渉 外 費		18,350	支出合計		890,519
支 出 額		(単位：円)																		
会 議 費		280,359																		
事 業 費		516,461																		
事 務 費		75,349																		
渉 外 費		18,350																		
支出合計		890,519																		

会津支部

運営会議	<p>1 合同委員会</p> <p>4月25日 アピオスペース 20名 新旧役員・常任委員引継ぎ、年間計画</p> <p>6月20日 河東農村環境改善センター 20名 通常総会報告、研修会について</p> <p>8月8日 河東農村環境改善センター 17名 看護責任者懇談会、看護の日イベントについて</p> <p>10月17日 河東農村環境改善センター 18名 研修会・看護研究発表会・広報誌について</p> <p>11月21日 河東農村環境改善センター 19名 まちの保健室、看護研究発表会、広報誌について</p> <p>1月23日 河東農村環境改善センター 16名 看護研究発表会、次年度支部委員・計画について</p> <p>3月26日 河東農村環境改善センター 23名 次年度計画について</p>																			
事業報告	<p>1 研修事業</p> <p>1) 一般研修会</p> <p>9月19日 アピオスペース 46名</p> <p>テーマ「意思決定支援に重要な考え方、患者のための意思決定支援の在り方」</p> <p>講師：竹田綜合病院 がん性疼痛看護認定看護師 小椋和子</p>	<p>4 地域看護活動</p> <p>1) 地域保健活動支援事業（まちの保健室）</p> <p>6月14日 道の駅あいづ湯川・坂下 66名</p> <p>9月6日 喜多方市の喜多の郷 19名</p> <p>11月2日 会津若松市健康まつり 337名</p> <p>2) 看護の日事業</p> <p>7月26日 スマートシティ AiCT 利用者3名</p> <p>3) 出前講座</p> <p>7月11日 会津若松市立第四中学校 178名</p> <p>10月16日 会津若松市立第二中学校 91名</p> <p>10月31日 会津若松市立北会津中学校 72名</p> <p>11月13日 会津若松市立第四中学校 175名</p> <p>11月18日 会津若松市立一箕中学校 91名</p> <p>12月8日 会津若松市立第五中学校 175名</p> <p>12月11日 喜多方市立関柴小学校 37名</p> <p>12月16日 会津美里町立高田小学校 45名</p>																		
	<p>2 看護研究発表会</p> <p>12月2日 アピオスペース 155名</p> <p>発表演題8題</p>																			
	<p>3 懇談会</p> <p>8月29日 竹田綜合病院</p> <p>看護職責任者35名、支部役員10名</p> <p>テーマ「地域包括ケアシステムの深化と推進～会津地域の健康課題の解決に向けて」</p> <p>講師：福島県会津保健福祉事務所 副部長兼健康増進課長 大竹香織</p>	<p>5 その他</p> <p>1) 広報誌 3月発行</p> <p>2) 他団体との連携</p> <p>(1) 会津若松市防災会議</p> <p>(2) 地域医療構想連携会議</p> <p>(3) たばこ専門部会</p> <p>(4) 難病連絡会議</p> <p>(5) 会津地域リハビリ連絡協議会</p> <p>(6) 会津地域保健医療福祉協議会</p>																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: right;">支出額</th> <th style="text-align: right;">(単位：円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">会議費</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="text-align: right;">314,475</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">686,186</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,960</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">渉外費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支出合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,010,621</td> </tr> </tbody> </table>		支出額		(単位：円)	会議費		314,475	事業費		686,186	事務費		9,960	渉外費		0	支出合計		1,010,621
支出額		(単位：円)																		
会議費		314,475																		
事業費		686,186																		
事務費		9,960																		
渉外費		0																		
支出合計		1,010,621																		

相双支部

<p>運 営 会 議</p>	<p>1 役員会・合同委員会 4月23日 南相馬市立総合病院 20名 相双支部役員・委員紹介、支部長報告、各委員引継 11月8日 南相馬市立総合病院 18名 相双支部研修会について、支部長報告、各委員会報告 2月14日 音屋ホール 20名 看護研究発表会について、支部長報告、各委員会報告</p> <p>2 委員会 1)教育委員会 7月30日、9月4日 研修・研究の打ち合わせ 5名 10月21日 研究発表会査読会 5名 11月26日 看護研究発表会 抄録作成準備 6名 2)地域看護活動委員会 5月14日、6月22日 双葉地区打合せ 3名 10月16日 そうま市民祭り打ち合わせ 2名 3)広報活動委員会 8月7日 広報誌・責任者懇談会について 5名</p>										
<p>事 業 報 告</p>	<p>1 研修事業 1)相双支部研修会 11月8日 南相馬市立総合病院 40名 テーマ「患者の意思決定を支える看護の役割」 講師：福島県立医科大学看護学部看護学科 教授 黒田るみ</p>	<p>4 地域看護活動 1)地域保健活動支援事業（まちの保健室） (1)南相馬地区 9月6日 イオンスーパーセンター南相馬店 延べ利用者46名 延べスタッフ7名 健康相談、血圧測定、フレイル予防、介護相談 (2)相馬地区 10月16日 そうま市民まつり 千客万来館 利用者98名 スタッフ8名 健康相談、血圧測定、フレイル予防、更年期相談 (3)双葉地区 6月22日 健康フェスティバル 大熊町交流ゾーンLink る大熊 延べ利用者42名 延べスタッフ7名 健康相談、血圧測定、フレイル予防、介護相談 2)看護の日事業 7月17日 大熊町立学び舎ゆめの森 参加者25名 スタッフ9名 いのちの授業・体験 3)出前講座 7月15日 原町市立第二小学校 33名 8月28日 相馬高校1・2年生 28名 10月30日 相馬市立磯部小・中学校 10名</p>									
<p>2 看護研究発表会 2月14日 音屋ホール 参加人数62名（非会員4名） 発表演題7題 座長：3名 講評：医療創生大学看護学部教授 後藤恭一 ミニレクチャー</p>	<p>5 その他 1)広報紙 2回/年発行（8月・3月） 2)組織強化活動 ・会員拡大に向けた取り組み ・支部ニュース送付（非会員への送付含む） ・看護職責任者懇談会への参加 3)他団体との連携 (1)福島県難病支援連絡会議 7月28日 (2)福島県精神保健福祉協会支部 11月10日 (3)相双地域医療福祉協議会 12月17日 (4)相双医療圏退院調整ルール運用評価 1月20日 (5)相双地域医療構想調整会議書面開催 6月、3月 (6)福島県精神保健福祉協会支部役員会 3月26日 後援承諾書作成：南相馬市看護師等就職ミニ相談会</p>										
<p>3 懇談会 1)看護職責任者懇談会 10月10日 南相馬市立総合病院 15名 令和7年度看護協会事業計画について 福島県看護協会会長 佐藤博子 福島県看護連盟 別府禎子、藤原珠世 テーマ「相双地域での難病患者に関する病院との連携」について 講師：相双保健福祉事務所副部長 風間聡美 <意見交換会>地域の健康課題解決に向けた各施設の取り組み</p>	<p>支出額 (単位：円)</p> <table border="1"> <tr> <td>会議費</td> <td>138,450</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>540,324</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>16,440</td> </tr> <tr> <td>渉外費</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>705,214</td> </tr> </table>	会議費	138,450	事業費	540,324	事務費	16,440	渉外費	10,000	支出合計	705,214
会議費	138,450										
事業費	540,324										
事務費	16,440										
渉外費	10,000										
支出合計	705,214										

いわき支部

運営会議	<p>1 役員会</p> <p>7月3日 かしま病院21名 (合同委員会) 通常総会報告、委員会・役員打合せ</p> <p>9月4日 かしま病院4名 委員会報告、看護管理者懇談会について</p> <p>11月7日 かしま病院6名 令和8年度計画書・予算、新ビジョン策定に向けた意見について</p> <p>2月6日 かしま病院7名 令和8年度役員・委員、令和8年度計画書・予算(案)について</p> <p>3月25日 かしま病院19名 令和7年度活動概要、次年度申し送り、役員打合せ</p> <p>2 委員会</p> <p>1)教育委員会</p> <p>6月5日 医療センター看護専門学校 5名 看護研修会について</p> <p>9月11日 医療センター看護専門学校 5名 研修会打合せ、看護研究発表会について</p> <p>9月20日 保健福祉センター 6名 研修会振り返り、看護研究発表会について</p> <p>11月19日 磐城中央病院 6名 看護研究発表会について</p> <p>12月4日、1月9日 磐城中央病院 5名 看護研究発表会について、次年度の活動計画(案)</p> <p>1月25日 磐城中央病院 6名 看護発表会振り返り、次回委員会について</p> <p>2月19日 磐城中央病院 6名 看護発表会アンケート結果、その他</p> <p>2)地域看護活動委員会</p> <p>4月25日 福島整肢療護園 5名 看護の日イベント、出前講座について</p> <p>7月17日 福島整肢療護園 4名 9月14日の振り返り、福島県看護協会からの要望、11月9日の活動予定</p> <p>12月5日 福島整肢療護園 5名 まちの保健室についての振り返り、次年度に向けて</p> <p>3)広報活動委員会</p> <p>9月29日、12月18日、1月9日 いわき市医療センター 5名 いわき支部だよりについて</p>	
	事業報告	<p>1 研修事業</p> <p>1) 第1回看護研修会</p> <p>9月20日 保健福祉センター 72名</p> <p>テーマ「在宅医療から見た病院(医療機関)との連携」</p> <p>講師：医療法人医和生会医療部長 鈴木のり子</p> <p>2 看護研究発表会</p> <p>1月25日 いわき市総合保健福祉センター118名</p> <p>看護発表8題(第1群4題、第2群4題)</p> <p>3 懇談会</p> <p>1)看護管理者懇談会</p> <p>10月19日 かしま病院 25名</p> <p>「福島県看護協会の活動」</p> <p>福島県看護協会会長 佐藤博子</p> <p>「いわき市民の健康の課題を踏まえた地域・職域連携の推進」</p> <p>いわき市健康づくり推進課 渡邊香織</p> <p>グループワーク「今、私たちにできる連携を考える」</p> <p>4 地域看護活動</p> <p>1)地域保健活動支援事業(まちの保健室)</p> <p>5月18日 いわき市保健福祉センター</p> <p>「介護フェア inいわき2025:まちの保健室」47名</p> <p>9月13日 イオン平店 参加者45名 委員6名</p> <p>健康チェック、相談・指導、フレイル予防</p> <p>11月9日 イオン平店 参加者51名 委員12名</p> <p>健康チェック、相談、握力測定、体脂肪測定、認知症物忘れチェック、認知症相談</p> <p>2)看護の日事業</p> <p>8月7日 ラトブ 参加者22名 他職種8名</p> <p>3)出前講座</p> <p>6月17日 勿来高等学校</p> <p>9月25日 いわき市立小名浜東小学校</p> <p>12月10日 いわき市立渡辺小学校</p>
支出額 (単位:円)		
会議費		332,581
事業費		644,198
事務費		38,522
渉外費		7,500
支出合計		1,022,801